

令和6年度 福島県立白河高等学校

学校経営・運営ビジョン

教育目標

- I 知識を深め、情操を豊かにし、個性の伸長を図る。
- II 健康を増進し、明朗闊達にして相互敬愛の公民的資質を育成する。
- III 自由と正義を愛し、自主的・自律的に行動する態度を養う。

登龍 ～無限の可能性への挑戦者～

福島県立白河高等学校長 増子 文隆

本校は、一昨年度創立百周年を迎え、時が移り人は変わっても、「登龍（とりゅう）」の志のもと、本校の校風である「質実剛健」「文武両道」という精神を持ち、県内は勿論のこと、県外においても活躍する数多くの有為な人材を輩出し、県南地域の教育を牽引する、大きな使命を担ってまいりました。

そして、これからの変化の激しい21世紀の世の中においても、生徒たちが自らの夢の実現のために粘り強く挑み続け、一人ひとりが光り輝やくことができるよう、学校経営運営ビジョンをもとに、教職員一同、一致協力して取り組んでまいります。

《重点目標》

学力の向上

進路希望の実現

健全な心身の育成

開かれた学校づくりの推進

《重点事項》

- 1 生徒の様々な進路希望を実現するための教育課程の研究に努めるとともに、地域との連携を強化し、開かれた教育課程の実現を図ります。
- 2 主体的・対話的で深い学びの実現のために、質の高い授業を実践するとともに、評価法についての研究をすすめ、授業改善に努めます。
- 3 ICTを有効に活用し、自ら学び深く考える態度を育て、思考力・判断力・表現力の向上を図ります。
- 4 家庭学習の定着化を図り、自主的な学習習慣を身につけさせます。

- 1 進路講演会や個人面談をとおして、進路意識の向上を図ります。
- 2 多様な入試制度を有効活用して進路目標実現を図るため、小論文・面接・教科添削等の個別指導を充実させます。
- 3 進路指導懇談会等によって進路情報の共有化と進路指導部・各学年・各担任間の連携を密にします。
- 4 コース制活動、HR活動、生徒会活動、学校行事等を通して、探究心や課題解決力を高め、社会で活躍できる力を身につけさせます。

- 1 挨拶や服装、清掃等、基本的な生活習慣の確立に努めます。
- 2 文武両道の精神の下、学習と部活動との両立を図らせるとともに、生徒会活動等とおして協働性を身につけさせます。
- 3 健康と安全、防災に関する意識を高めるとともに、安全安心な学習環境の整備に努めます。
- 4 スクールカウンセラーや外部専門機関と連携して教育相談を充実させ、心身の健康保持に努めます。

- 1 郡内一周駅伝大会やふくしま教育週間等の行事をとおして、地域の方々の理解を促進して連携を強化します。
- 2 学年便りやホームページ等をとおして、情報発信に努めます。
- 3 各種学校行事の内容を工夫するとともに、保護者参加の機会を設けるよう努めます。
- 4 同窓会・後援会や地域の方々との連携を深め、信頼される学校づくりに努めます。